

スポット ビジョンスクリーナーは乳幼児から大人までの 視機能上の問題を迅速、かつ的確に検知することを目的として開発された、 持ち運びやすい携帯型レフラクトメータです。

弱視は子供にとって最も頻度の高い問題の一つです。⁽¹⁾
弱視を検知しそびれて、適切な治療を早期に開始しなければ、恒久的な視覚障害になる可能性もあり、そのことにより知的成長の障害や学力の発達のさまたげになることもあります。⁽²⁾

日本では3歳児健診で、問診やランドルト環などによる目のスクリーニングが実施されておりますが、その方法は自治体によってさまざまであるのが現状です。



AU-VSI00S-J
スポットビジョンスクリーナー(キャリアケース付)

幼い子供の患者さんや協力的でない患者さんへの目のスクリーニングは時間がかかり、視力検査は手間がかかるため、弱視が見逃されることもあります。

AAP (米国小児科学会、American Academy of Pediatrics) では、3歳から5歳児のお子さんには通常の視力検査に加えて、機器を使用している弱視スクリーニングが有用としています。さらにAAPは6か月から3歳児のお子さんや、通常の視力検査では協力的でない5歳以降のお子さんにも、機器でのスクリーニングが有効なこともある、としています。



多彩なスクリーニング 症例

- 近視
- 遠視
- 乱視
- 不同視
- 斜視
- 瞳孔不同



簡単で使いやすい操作性

- コンパクトで持ち運びやすいサイズです
- 1秒で両眼のスクリーニングが可能です
- 簡単な操作性、数回のトレーニングでどなたでもお使いいただけます
- 非侵襲的スクリーニングで患者さんからの協力も最小限です
- ワイヤレスで結果を印刷できます
- Wi-Fi 接続が可能です



客観的で分かりやすい検査結果

- ボタンひとつで客観的な検査結果
- 97%のスクリーニング成功率
- 結果の表示は分かりやすく、精密検査が必要なケースもすぐ判別できます
- 信頼性が高く、自動化された結果解析機能により、的確にスクリーニングできます